



# YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

号外

会長 横澤 創  
 副会長 松崎正実  
 会報委員会 小柳智裕  
 古郡 清  
 例会場 八千代銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)

会長エレクト 岸 幸博  
 幹事 入江公敏  
 阿萬正巳 後藤定毅  
 石川達男

事務所 大和市大和南2丁目1番1号  
 大和中央ビル 301  
 TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818  
 E-mail : naka-office@ynrc.jp  
 URL : http://www.ynrc.jp

## 国際ロータリーテーマ

Peace Through Service

「奉仕を通じて平和を」

RI会長 田中作次

## 大和中ロータリークラブ会長ターゲット

週一度 みんなに会える 楽しみ

## 東慶州ロータリークラブ会長・理事・役員 離就任式

2013年6月27日



### 離就任式出席者

青柳 文四郎	藤塚 勝明	後藤 定毅
長谷川 清	橋本 日吉	入江 公敏
石川 健次	神作 彰	岸 幸博
小柳 智裕	中島 康次郎	鈴木 洋子
高橋 政勝	館盛 道明	富澤 克司
梅田 秀雄	横澤 創	

(敬称略)

### 祝辞 横澤 創 会長

東慶州ロータリークラブ離就任式が盛大に開催されます事、心よりお慶び申し上げます。そして、今年も大和中ロータリークラブをお招きしていただき、厚く御礼申し上げます。

今年の春、東慶州RCと大和中RCの姉妹クラブ締結30周年記念の合同例会を横浜で開催致しました。東慶州RCの多くの友人が来日され、厳粛な中にも和やかな雰囲気、共に30周年をお祝出来ました事、重ねてお礼を申し上げます。

金 大淵会長の御挨拶は、我がクラブの会員に多くの感銘を与えました。

「私たちはお互い遠く離れており、国も違い、言葉も違います。しかし、私たちは「ロータリーの理想」を実現するという互いの共通した目的をもつ友達です。言葉は通じませんが、お互いに目を合わせただけで通じあう大切な友達です。」とスピーチをさ

れました。「ロータリーの理想」は永遠のテーマです。しかし、私たちは「ロータリーの理想」に向けてのあゆみを止めることは許されません。何故ならば私たちは、誇り高いロータリアンであり、共通の目的を持つ同志だからです。

30年前、鄭会長、寺田会長が姉妹クラブの種を蒔きました。その時のRIテーマは「人類はひとつ世界中に友情の橋をかけよう」でした。以来30年、先輩方の御尽力で、両クラブの友情の橋は、頑丈で大きな橋に育ちました。そして今、両国に掛る友情の橋から発信する「ロータリーの理想」は、美しい花を咲かせる大樹に育とうとしています。

金 大淵会長におかれましては、「奉仕を通じて平和を」求め続けた一年の航海の集大成の時を迎え、今まさに帆を畳まんとしています。韓国と日本の船長同士、奮闘した1年をお互いにねぎらいながら、二人の新船長の活躍を静かに見守ろうではありませんか。

李 相敦新会長におかれましては、「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」の目標に向かって、新たな船出の出発点に立っています。李会長のご健闘をお祈り致しますと共に、岸新会長との絆を更に深めて頂きたいと思います。

日本の江戸時代の高名な学者、貝原益軒はボタンの花を大切に育てていました。ある日、留守の間に書生が誤ってボタンの花を折ってしまいました。怒られるのではないかと心配する若者に、益軒は

こう言いました。「私がボタンを育てているのは楽しむためであって、お前を怒るためではない」と。「何のためにボタンを植えたのか」という目的を忘れなかったことが、益軒の寛容な心を生んだのでしよう。

私たちも、「何のために」ロータリアンであるのかという目的を忘れず、益軒のように謙虚で寛容な心を持ち続けることで、我が姉妹クラブは未来永劫に不滅です。そして、「ロータリーの理想」の実現に向けて、どんな困難も乗り越えていくことを確信いたします。

終わりに、東慶州ロータリークラブの益々の発展を祈念し、両会長を初め会員の皆様の健康と、ご成功をお祈り申し上げ御挨拶いたします。

(注記)

- ・「人類はひとつ 世界中に友情の橋をかけよう」  
1982～83 RIテーマ(向笠廣次RI会長)
- ・「奉仕を通じて平和を」  
2012～13 RIテーマ(田中作次RI会長)
- ・「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」  
2013～14 RIテーマ(ロン・バートンRI会長)
- ・貝原益軒 (1630～1714)

江戸時代の学者。明治時代に西洋の生物学や農学の分野がもたらされるまでは、日本史上最高の生物学者であり農学者であった。「養生訓」が有名。

